



**SOFTOPIA  
JAPAN**



## 産学官連携による共同開発支援

公益財団法人ソフトピアジャパンでは県内企業・大学等教育・研究機関・公的機関と連携しICTを活用した新商品・新サービスの創出のための共同開発事業などを実施しています。

### ● 産学官連携による共同開発委託業務 ●

企業の「ニーズ」とIAMAS(情報科学芸術大学院大学)の「知的資源」のマッチングで、新商品・新サービスを開発しています。

#### 小型プロジェクションマッピングディスプレイ

平成26年度採択 商業利用を目的とした小型プロジェクションマッピングの開発事業  
日本イベント企画株式会社・ソウルメイツイインタラクティブ・だるまジャパン  
IAMAS: 平林真実教授



現在、利用されているプロジェクションマッピングは大型で費用面での課題が大きいため、開発した卓上サイズ(60×45×120)の広告プロジェクションマッピングを試作。小型で低コストかつ、動作にリアルタイムで反応する仕組みを取り入れ、パッケージ商品を製作。

#### コーヒー豆選別機 BEAN SORTING MACHINE

平成26年度採択 デジタル工作機を利用した新しいIT農業器具試作事業  
株式会社GOCCO. IAMAS: 小林孝浩教授



「農業を身近に感じられる農業器具」の開発を目的とし、パーソナルユース(個人利用)を対象に、スマートフォンによる穀物を選別する試作機を開発。コーヒー豆の色、形状により判別する試作品が製作された。スマートフォンを利用した画像解析技術が、製造業の生産管理に応用できる可能性があり、大手電子関連事業者と交渉中。

平成27年度採択

LEDを利用した認証システムの新しい試作開発/スマートフォンを利用した温泉めぐりアプリの共同開発/多視点映像看護タブレット教材の商品化とオーサリングツールの開発

#### 多視点で学ぶ看護教材

平成26年度採択 多視点映像による看護技術クブレット教材の開発事業  
サンメッセ株式会社・教育産業株式会社中京学院大学・大垣女子短期大学  
IAMAS: 瀬川晃准教授・山田晃剛准教授



多視点映像から看護の動作を学習するタブレット教材アプリ。複数のシーンを同時に多角的に見ることで、作業のポイントが正確に把握することができる。視点をいつでも切り替えることができ、細かくポイントを確認することが可能。製造現場でのマニュアル等にもニーズがある。

#### ARによるロボット制御

平成26年度採択 ロボットとAR-交差する現実Chiasm Reality事業  
株式会社間テラダ・レシビシステム株式会社 IAMAS: 赤松正行教授



ロボットをスマートフォンで無線コントロールする技術とAR(拡張現実技術)を連動させ、新しいロボット制御体験と新規事業開拓を行った。ロボットに搭載するスマートフォンが周辺状況を認識し、ロボットが自動操縦する装置を作成。画像認識技術とロボットの連動技術が評価され、新商品開発が大手企業と進行中。

### ● ITものづくり等推進支援事業費補助金 ●

「IT企業とものづくり企業」異業種企業の連携によるICT活用事業を支援しています。

平成27年度採択

山林健全化プランシステム開発 / 害獣対策におけるICTの活用 / シェフ&農家のマリアージュグループ / クリスタルゲル®流動解析プロジェクト

### ● ものづくり工房 Fab-core - コアブースタープロジェクト - ●

Fab-coreはものづくりとITを融合し、新しい産業を創り出すものづくり拠点です。Fab-coreのプロジェクト、コアブースタープロジェクトではIAMAS小林茂教授の助言のもと製造業と情報産業で新しい産業を創出の推進をしています。

#### イロドリスタンド

飛騨産業株式会社・株式会社セイバー情報サービス・フィット合同会社  
有限会社トウメイエンジニアリング・サンメッセ株式会社



真っ暗な家や部屋に帰るとスマートフォンと連動してあかりが灯り、自身やゲストを迎えてくれる家具。シーンや気分に合わせて、光の色やモードをアプリから選択でき、自分が好きな光に設定することが可能。飛騨伝統家具と現代の技術スマートフォンが融合した商品。

#### ことばつみき

株式会社丸八木管・NPO法人森とIT・共立コンピューターサービス株式会社  
ピアシステム株式会社・有限会社仏壇工芸(りお)



タブレットとつみきが連動した知育玩具。保育園にて実機実験中。幼児のことばの教材として用いられ保育士と共にオリジナリティーある教材コンテンツ開発を進めている。